

アメリカ法 第20回

丸山 英二

1

V. アメリカ契約法 訂正

2

補足・訂正

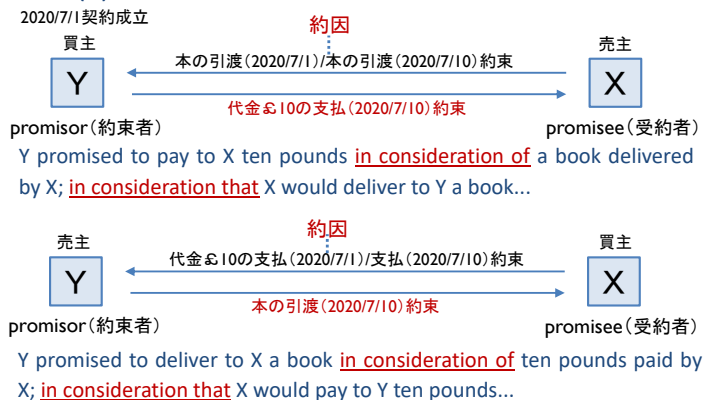
- (1) estoppel by deed (捺印証書による禁反言) Text p. 107 個8～
- (2) Deedがある場合の出訴期限 (英: 12 years ← → 6 years for a simple contract)
- (3) Bail bondの提出先——(拘置所ではなく)裁判所 (e.g., NY Crim. Proc. L. § 520.20)

3

V. アメリカ契約法 3. 約因

4

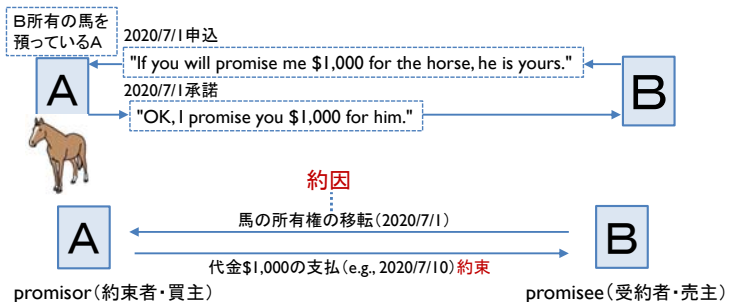
(1) 約因の定義——Consideration という言葉



5

(1) 約因の定義: Restatement 2d § 71

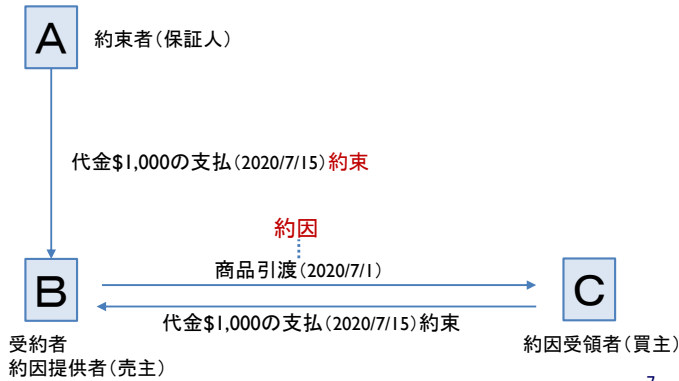
[(3)(c) the creation, modification, or destruction of a legal relation.]
Restatement 2d § 71, illustration 11 at 176 (unilateral contract)



6

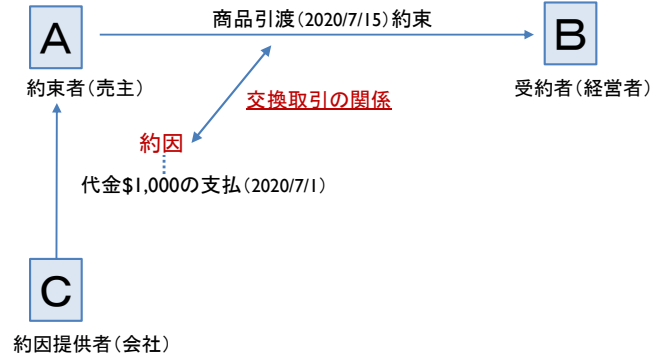
神戸大学法科大学院アメリカ法教材(5)-3 丸山英二

(2) 約因の提供者・受領者 ① 第三者へ提供される約因



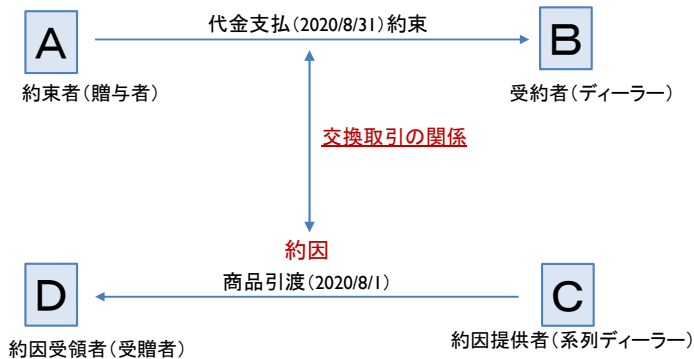
7

(2) 約因の提供者・受領者 ② 第三者から提供される約因



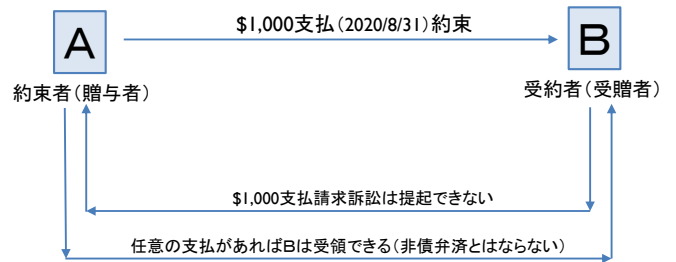
8

(2) 約因の提供者・受領者 ③ 第三者から第三者へ提供される約因



9

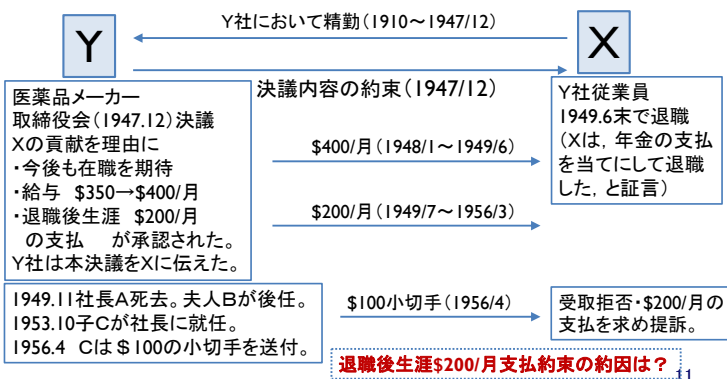
(3) 約因を欠く約束 (a) 贈与の約束



unenforceable contract : (a)詐欺防止法の要件を満たさない契約,
(b)出訴期限を徒過した契約, (c)約因を欠く契約
——その履行について法が介入しない契約

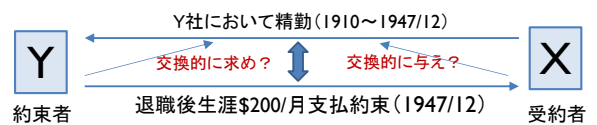
10

(3) 約因を欠く約束 (b) 過去の約因・動機 Feinberg v. Pfeiffer Co., 322 S.W.2d 163 (Mo. Ct. App. 1959)



11

(3) 約因を欠く約束 (b) 過去の約因・動機 Feinberg v. Pfeiffer Co., 322 S.W.2d 163 (Mo. Ct. App. 1959)



Restatement 2d § 71

(2) A performance or return promise is bargained for if **it is sought by the promisor in exchange for his promise** and **is given by the promisee in exchange for that promise**.

交換取引の要件を満たすためには、

約因は約束と同時または将来のものであることが必要

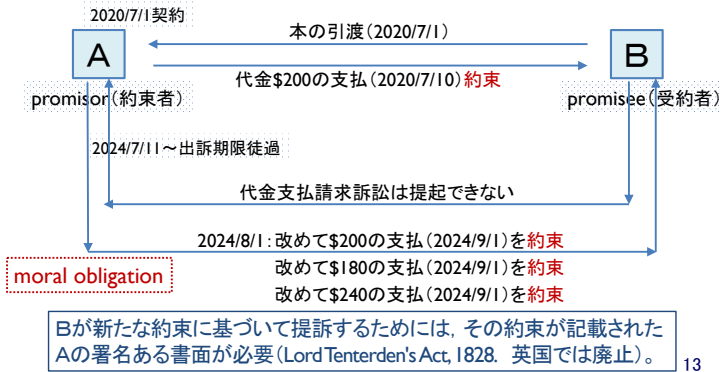
⇒ 約束の時点以前のことがらは約因として有効ではない

12

神戸大学法科大学院アメリカ法教材(5)-3 丸山英二

(3) (c) 過去の約因は無効という原則の例外——道徳的義務

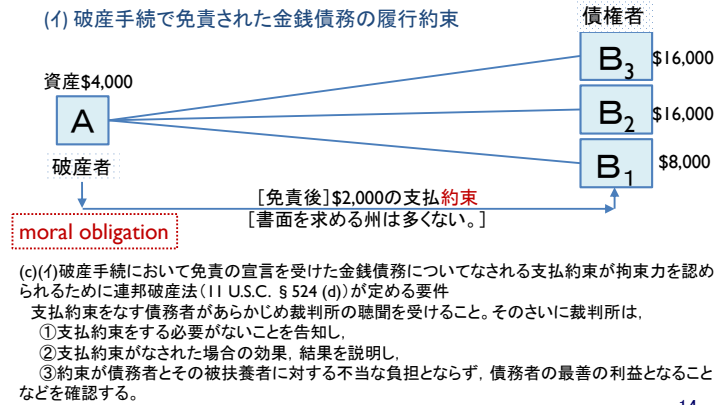
(i) 出訴期限の経過した債務の履行約束



13

(3) (c) 過去の約因は無効という原則の例外——道徳的義務

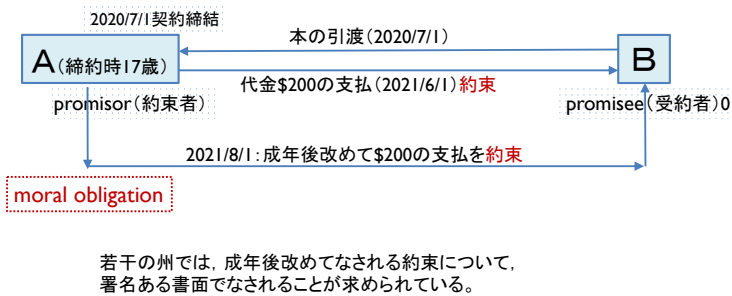
(i) 破産手続で免責された金銭債務の履行約束



14

(3) (c) 過去の約因は無効という原則の例外——道徳的義務

(i) 未成年者による約束の履行約束

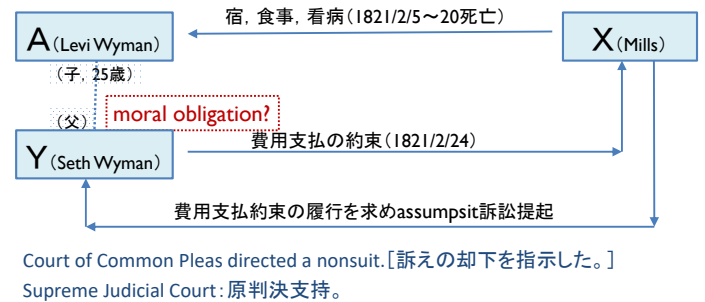


15

(3) (c) 過去の約因は無効という原則の例外——道徳的義務

(ii) 過去の利益受領に基づく約束

Mills v. Wyman, 20 Mass. 207(1825)

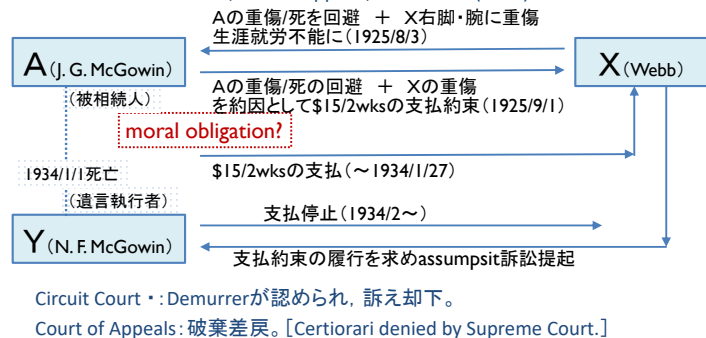


16

(3) (c) 過去の約因は無効という原則の例外——道徳的義務

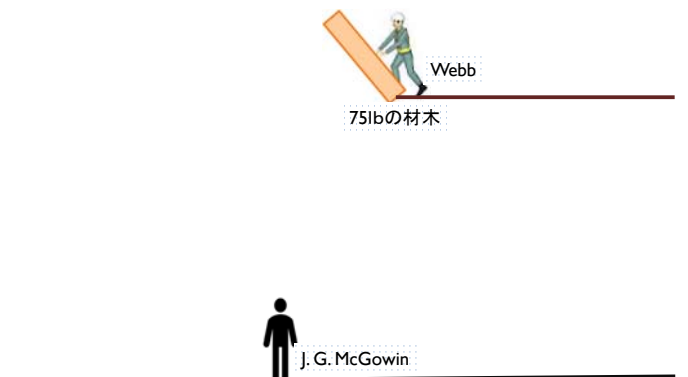
(ii) 過去の利益受領に基づく約束

Webb v. McGowin, 27 Ala. App. 82, 168 So. 196(1935)



17

Webb v. McGowin, 27 Ala. App. 82, 168 So. 196(1935)



18